2017年11月08日 中日新聞 朝刊西三河版 14頁

橋本さんが最高賞

刈谷・児童オリジナル料理

バランスの取れたオリジナル料理を作る小学生向けの料理コンテストが、刈谷市総合文化センターであり、小高原小五年の橋本清愛さんが最高賞のグランプリに輝いた。

愛知教育大で生まれた、食育を呼び掛けるマスコットキャラクター「食まるファイブ」にちなんだコンテストで、今年のテーマは「サラダ」。市内の小学五、六年生から千二百八十七件の応募があり、書類選考を通過した五人が保護者とともに本選に出場。三十分の制限時間内で、自分が考えた料理を作った。

白玉入りのサラダを作り、グランプリに輝いた橋本さん＝刈谷市総合文化センターで

橋本さんは、豆腐を混ぜて作った白玉入りのヨーグルトサラダを調理。トマトやキュウリなどの野菜、鶏のささ身やバナナにヨーグルトがベースのドレッシングをかけ、栄養いっぱいのメニューに仕上げた。橋本さんは「本選に出るだけでも驚いたが、グランプリになれて夢のよう。頑張って練習して良かった」と笑顔を見せた。（土屋晴康）

（c）.中日新聞社　無断転載、複製、頒布は著作権法により禁止されています